

峡北・甲斐

甲斐市のミ
ネラルウオー
ター「龍王源水」
＝甲斐市役所



甲斐市の水は「日本人好み」

甲斐市が、市内の水源22カ所の水質を委託調査した結果、市の販売するミネラルウォーター「甲斐のうまい水 龍王源水」の採取場所など12カ所の水は、日本人の口に合う柔らかい飲み口の中程度軟水であることが分かった。

市上下水道部などによると、龍王源水は釜無川付近の深井戸からくみ上げた水で、500ミリのペットボトルに詰めて災害用備蓄やイベント会場で販売している。龍王源水をPRするため数値的な根拠を得ようと、山梨大学院国際流域環境センターに調査を依頼した。調査は昨年度行い、赤坂台地付

市が水源調査、龍王源水PRに活用

近と釜無川流域付近の水源計24カ所（2カ所は市外）の水を採取して水質を分析した。この結果、10カ所が軟水と判明。龍王源水用などの水源12カ所が軟水よりもカルシウムイオン、マグネシウムイオンが多い中程度軟水だった。水に含まれるカルシウムイオンなどの濃度が高くなるほど水の飲み口は硬くなるが、中程度軟水は、欧州産の硬水などと比べ、日本人にも飲みやすいという。

龍王源水などの水源の水について、国際流域環境センターは「市販のミネラルウォーターよりもカルシウムイオンなどの濃度が高い傾向が得られた」とする。市上下水道部は「今後は龍王源水の特徴を生かしたアピール方法を検討していきたい」としている。